Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 29 年 9 月 13 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取 締 役 執 行 役 員 企画部・経営管理部担当　森　田　正　和
Ｔ　　Ｅ　　Ｌ　０３－６７４１－５７４２

フォトロン、2 次元 CAD 最新版「図脳 RAPIDPRO19」「図脳 RAPID19」を発売

～図面データの互換性工場、デジタル社会における製図業務の効率化を目指す～

当社の連結子会社である株式会社フォトロンは、2DCAD2DCAD『図脳RAPIDシリーズ』の最新版『図脳RAPIDPRO19』および『図脳RAPID19』を2017年11月２日より発売しますのでお知らせいたします。



「パッケージ写真」

『図脳RAPIDシリーズ』について

『図脳RAPIDシリーズ』は、1985年の発売以来30年以上にわたって販売されてきた、国産CADのロングセラー。国産CADとしてはCADソフト部門においてNO.1の（24.3%）シェアを確保しています。（BCN AWARD2017年実績）
“設計者のみならず図面に携わるすべての人々が使える製図ツール”をコンセプトに、上流から下流に至る幅広い工程で利用されています。その最新バージョンとして、企業向けの『図脳RAPIDPRO19』と、個人利用向けの『図脳RAPID19』の販売を11月２日より開始します。

今回のバージョンアップでは、日本の製図手法にあわせた国産 CAD ならではの操作性をそのままに、デジタル社会の製図ツールとして求められる CAD の運用形態への対応や、そこでやりとりされる多様な図面データの互換性向上をおこなっています。

＊BCN AWARD：全国の量販店の POS データを日次で収集・集計した「BCN ランキング」に基づき、パソコン関連・デジタル家電関連製品の年間（1 月～12 月）販売台数 1-3 位を表彰する賞

（添付資料　全4枚）株式会社フォトロン　ニュースリリース

以上

2017 年 9 月 13 日

図面データの互換性向上 と デジタル社会における製図業務の効率化をはかる

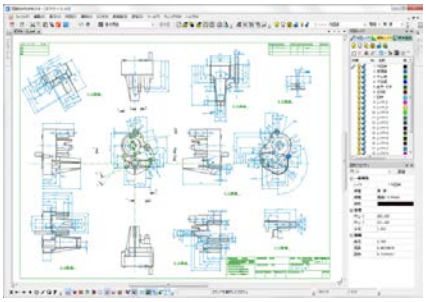
日本製2DCAD 図脳 rapid PRO 19 図脳 rapid 19 新発売!!

株式会社フォトロン（本社 東京都千代田区、代表取締役社長 布施 信夫）は、2DCAD『図脳 RAPID シリーズ』の最新版『図脳 RAPIDPRO19』および『図脳 RAPID19』を 2017 年 11 月 2 日より発売します。

製品名	発売日	JAN コード	価格（税別）
『図脳 RAPIDPRO19』	2017 年 11 月 2 日	4935224954951	¥140,000
『図脳 RAPID19』	2017 年 11 月 2 日	4935224955033	¥60,000



<パッケージ写真>



<『図脳 RAPIDPRO19』操作画面>

開発背景と製品特長

『図脳 RAPID シリーズ』は、1985 年の発売以来 30 年以上にわたって販売されてきた、国産 CAD のロングセラー。“設計者のみならず図面に携わるすべての人々が使える製図ツール”をコンセプトに、上流から下流に至る幅広い工程で利用されています。その最新バージョンとして、企業向けの『図脳 RAPIDPRO19』と、個人利用向けの『図脳 RAPID19』の販売を 11 月 2 日より開始します。

今回のバージョンアップでは、日本の製図手法にあわせた国産 CAD ならではの操作性をそのままに、デジタル社会の製図ツールとして求められる CAD の運用形態への対応や、そこでやりとりされる多様な図面データの互換性向上をおこなっています。

『図脳 RAPIDPRO19』は、流通量の多い『AutoCAD』データへの互換性を強化。ファイル入力時の文字サイズをより正確に取得できるようになりました。さらにレイアウト空間やビューポートの再現にも対応。入力時だけでなく、出力時にもそのまま保持してデータを戻すことが可能です。PDF や TIFF の取り込みに関しても操作性が向上しています。

運用面では、企業全体でライセンスをまとめて導入できる「企業一括ライセンス」や、1 年単位での短期使用契約「年間ライセンス」など多彩なライセンス形態を新たに設定。リモートデスクトップでの描画性能向上などネットワーク環境での利用性能も向上しています。

『図脳 RAPIDPRO19』と『図脳 RAPID19』の共通機能として、ネットワーク上でのデータ転送速度向上やサーバのストレージ容量削減のため、新たに従来比約 20%の容量圧縮形式も用意しています。

上記以外にも製図業務を改善・効率化するさまざまな機能強化をおこなっています。

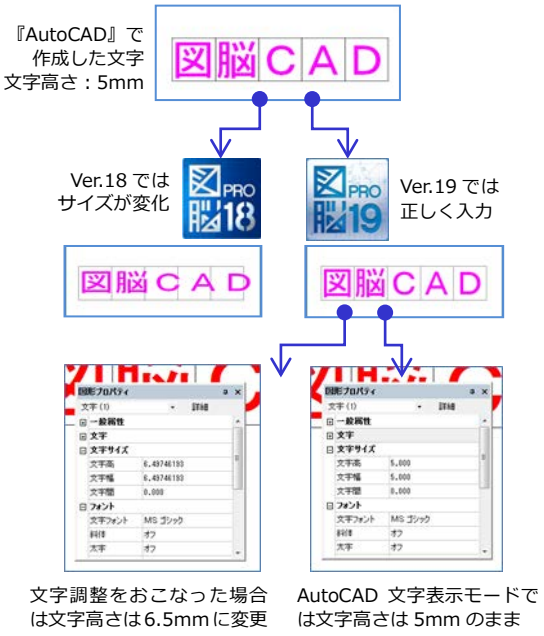
▼2DCAD「図脳 RAPIDPRO19」WEB サイト

http://www.photron.co.jp/rapidpro19/

図脳 rapid PRO 19 専用の新機能

◇ 『AutoCAD』（DWG、DXF）データを入力した際の文字の再現性能をアップ

『図脳 RAPID』と『AutoCAD』(AutoCAD クローンも含む)では文字サイズに対する考え方が異なり、データ変換時に文字の大きさの差につながっています。『図脳 RAPIDPRO19』では図面の 2 次利用方法にあわせて2つの入力方法を用意。『AutoCAD』の文字の再現性能をアップし文字サイズの修正の手間や、データ提供元との相互確認の工数を削減します。



① 文字の表示モードによる再現性向上

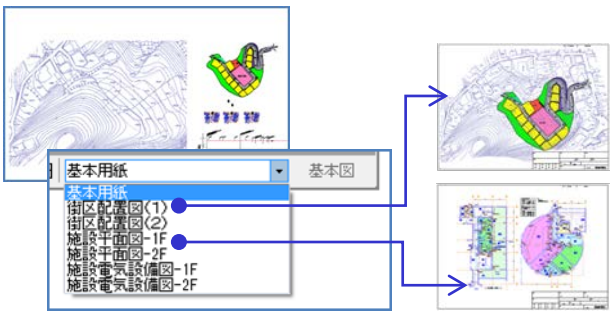
『AutoCAD』と同じ文字サイズ表現が使用できるよう、文字の表示方法に「AutoCAD 文字表示」モードを搭載。DWG で『AutoCAD』に戻す場合にも、文字サイズのパラメータを保持して出力が可能です。

② 文字サイズの調整による再現性向上

『AutoCAD』データを入力する際に『AutoCAD』で書かれた文字の大きさに近づくよう、文字サイズを自動計算・変換して読み込めます。2 次利用した図面を提供元に戻さず『図脳 RAPID』で使用したり、PDF や TIFF などで戻す場合などに有効です。

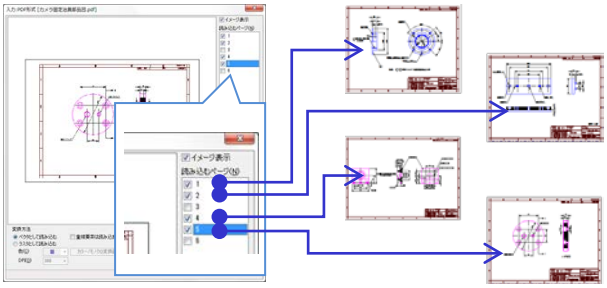
◇ 『AutoCAD』で設定されたレイアウト空間や、ビューポートの再現に対応

複数のレイアウト空間が設定された『AutoCAD』データ入力時、従来は複数のファイルに分割していました。新バージョンでは『AutoCAD』と同様にレイアウト空間の概念を採用し、モデル空間からレイアウト空間までを1つのファイルで表現できます。『AutoCAD』に再度出力しても、レイアウト空間は保持されます。



◇ マルチページ PDF 入力を効率化

従来はマルチページ PDF を 1 ページずつ入力していましたが、新バージョンではページを一覧から選択して一括で入力できるようになりました。



◇ さまざまな運用形態にあわせたライセンス提供形態をご用意

多様化するライセンス運用形態にあわせ、パッケージ、ボリュームライセンス、ネットワークライセンス(フローティングライセンス)に加え、新たなライセンス形態をご用意。プロジェクトや案件単位でライセンスを増やせる 1 年間のみ有効の「年間ライセンス」、1 社分のライセンスをまとめて契約できる「企業一括ライセンス」、カスタマイズプログラム用「サーバライセンス」など運用にあわせて最適なライセンスを選択いただけます。

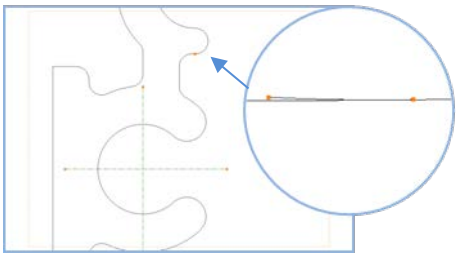
◇ 部品表や諸元表の作成効率をアップする表機能

部品表や諸元表などの表を簡単に作成するために、新たに表機能を搭載。CAD で書くには繁雑、Excel を貼るとサイズの調整が難しかった表作成も、新機能なら Excel に近い操作性で、きれいに簡単に表の作成・編集が可能です。



◇ 閉じていない箇所を自動検出する非接続端点確認

本来閉じているはずの領域にわずかにあいている隙間や、交点からはみ出した端点などを自動検出。ハッチングを掛ける際の手戻り防止や、加工に必要な閉領域の事前確認などの業務を効率化します。



◇ 1 つのファイルに複数の図面をレイアウト可能

1つのファイル内に複数の用紙領域を作成できる「ベーシックレイアウト」や、『AutoCAD』のレイアウト空間のような基本の作図領域にある図形を印刷用の領域にレイアウトする「拡張レイアウト」を搭載。また、別の作図領域から一部だけ切り出してきて参照表示する「ビューポート」作成機能も新たに搭載しています。

図脳rapid PRO 19 図脳rapid 19 共通の新機能

◇ ネットワーク上でのデータ転送効率をあげる図面データ軽量化

サーバや NAS への保管、メールでのやりとりなどネットワークによる図面データの転送機会が増加した現在にあわせ、『図脳 RAPID』のデータ(ZSDX 形式)に軽量化処理を施した圧縮形式「ZSDXZ 形式」を用意しました。元の ZSDX 形式の 15%～25%程度まで容量を圧縮できます。

データ転送時の負荷を抑えるだけでなく、ハードディスクやメールボックスの容量削減にも有効です。



◇ リモートデスクトップでの描画速度を最適化！より快適な作業環境を実現

Remote Desktop Protocol（RDP）での使用時にマウスカーソルの描画方法を最適化。仮想化 PC をリモートデスクトップで参照する際や、モバイル端末からオフィスの PC を参照する際に効果を発揮します。

◇ 最新バージョン Jw_cad Ver.8 への対応

Jw_cad の最新バージョンのデータ形式に対応しました。

◇ 初期値やツールバーなどの引継を効率よく実行

初期値やツールバーなどの各種環境の設定ファイルを他の PC に引き継ぐ際のバックアップファイルを1つにパックして保存するようにしました。PC を交換する際や、社内で環境ファイルを統一したい場合などの環境移植の効率が大幅に向上します。

図脳PRO 19 図脳rapid 19 の動作環境

OS	Microsoft® Windows 10 Microsoft® Windows 8.1 Microsoft® Windows 7（SP1 以上） ※32bit 版/64bit 版のいずれにも対応しています ※Windows RT テクノロジーのサポートは対象外となります
CPU	1GHz 以上のプロセッサ（2GHz 以上推奨）
メインメモリ	2GB 以上（4GB 以上推奨）
HDD	500MB 以上の空き容量（1GB 以上推奨）
ディスク装置	DVD-ROM （ネットワークへの接続環境推奨）

すべての Photron 製品名および Photron 製品ロゴは 株式会社フォトロンの商標または登録商標です。
Microsoft ®および Windows®は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他の会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

【報道関係窓口】株式会社フォトロン 販売促進室 森 麻毅彦
電話：03-3518-6276 FAX：03-3518-6279 電子メール：morim@photron.co.jp
【 お客様窓口 】株式会社フォトロン CAD ソリューション部
電話：03-3518-6272 FAX：03-3518-6279 電子メール：cad-master@photron.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 21 階 URL: http://www.photron.co.jp